



このコースの特徴はグループ授業 3 コマ全てがネイティブ講師による授業となる点です。

グループクラスをネイティブ講師が担当することにより、より一層「実践的」な内容を展開することで、ネイティブ、非ネイティブを問わず円滑なコミュニケーションが取れるような教育を目指します。

フリータイムにはダンスクラスやディスカッションなどの無料オプションクラスにも参加可能です。

### [授業構成]

マンツーマン授業	グループ授業	オプション授業
4 コマ	3 コマ	2 コマ

## [授業について]

授業は入学時に行なわれる TOEIC (R/L/W/S 項目) 模試テストスコアによって以下 6 段階にレベル分けされ、それぞれ習得する内容や表現の難易度が異なります。また、授業の進行もレベルが高いほど早く、講師の話すスピードも変わってきます。

- TOEIC (R/L) リーディング/リスニングスコア→総合レベル
- TOEIC (S) スピーキングスコア→スピーキングレベル
- TOEIC(W)ライティングスコア→ライティングスコア

レベル	概要
<b>Beginner</b>	基礎的な英会話レベル
<b>High Beginner</b>	基本的な日常会話レベル： 簡単な単語を使ったコミュニケーションが可能
<b>Low-Intermediate</b>	日常会話レベル： 基礎的な英語力があり、日常的なコミュニケーションが可能
<b>Intermediate</b>	基本的な意思表示レベル： 短いセンテンスを使った意思疎通が可能
<b>High-Intermediate</b>	意思表示レベル： 意思や意見を適切に表現することが可能
<b>Advance</b>	ビジネスレベル： ビジネスシーンでも自分の意見を的確に表現することが可能

## [授業プログラム]

### 1 : 1 Class (マンツーマン授業)

あらゆる場面で使える英会話を学びます。

英語に慣れスムーズな会話ができるよう、実用的なセンテンスの反復練習や発音訓練など、スピーキングに特化したレッスンをを行います。

## Native Communication (1:8 グループ授業)

アメリカ人のネイティブ講師のもと、日常、高頻度で使われる英語表現を学びます。ネイティブスピーカーの話すスピードになれることができるようにリスニング力を強化し、実践的なコミュニケーションスキルを習得します。

## Native Expression (1:6 グループ授業)

アメリカ人のネイティブ講師と共に、日常想定されるシチュエーションにあわせたダイアログ（会話文）を作成し、ロールプレイを行います。テキスト等だけでは学ぶことのできないネイティブの自然な会話表現を学習します。

## British Communication (1:6 グループ授業)

イギリス人のネイティブ講師より、イギリス英語の慣用表現、アクセント等を学びます。授業の題材もイギリスのものを利用し、アメリカ英語だけでは感じられないイギリスにおける文化とコミュニケーションについて理解を深めます。

## 1日のスケジュール例

月~金 1授業 : 50分

時間	内容	科目
7:00~8:00	朝食	-
8:00~8:50	マンツーマン授業	-
9:00~9:50	グループ授業	Native Communication
10:00~10:50	マンツーマン授業	-
11:00~11:50	フリータイム	-
12:00~13:00	昼食	-
13:00~13:50	マンツーマン授業	-
14:00~14:50	グループ授業	Native Expression
15:00~15:50	グループ授業	British Communication
16:00~16:50	マンツーマン授業	-
17:00~17:50	自由時間	ダンスクラス

18:00~19:00

夕食

-